

令和5年9月29日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和5年9月29日（金） 午前8時35分から午前11時30分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・9月17日に長野市議会議員一般選挙が行われ、36名の市議会議員が決まった。
- ・投票率は37.32パーセントという結果となり、前回より2.99ポイント下がった。市民の皆様は、政治・市政に対する関心を持っていただけたのかをしっかりと考えていきたい。
- ・今後、積極的な市政情報の発信に努め、情報発信の方法についても考えていきたい。
- ・本日の案件の中で、財政部長から「令和6年度予算編成方針」と「財政推計」について説明がある。
- ・概算要求、新規・拡大ヒアリングが終了し、「予算編成方針」の発出とともに新年度予算編成が本格スタートとなる。将来に向け積極的に投資する攻めの予算としたい。
- ・「財政推計」は、令和4年度の決算を受け、基金残高（貯金）の増加、市債残高（借金）の減少から、改善状況にあるが、今後、社会保障関係経費の増加や公共施設の長寿化対策などもあり、厳しい構図は変わらない。
- ・この状況の中で、来年度予算では、原油価格・物価高騰対策も必要であり、また、未来に向けた積極的な投資を行っていきたく考えているので、既存事業について十分精査していただきたい。
- ・10月7日（土）、8日（日）、信州ブレイブウォリアーズは今シーズンの開幕を迎える。
- ・来年は、新B1リーグ「Bプレミア」の参入に向けた審査があり、ホームゲームの年間平均入場者数4,000名以上が条件の一つとなる。
- ・皆さんにも協力をいただき、長野市のプロバスケットチームが新しいリーグで活躍できるような環境を整えていきたい。商工団体や近隣市町村とも連携し、集客に努めたい。

1 報告事項

（1）令和4年度モニタリング評価結果について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料1参照）

○質疑なし

2 協議事項

（1）指定管理者候補団体の決定等について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料2参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(2) 令和5年10月市議会臨時会提出議案について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料3参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(3) 令和5年度10月補正予算（案）について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明した。（資料4参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(4) 長野市産業立地ビジョンにおける産業用地整備方針等について（商工観光部）

標記事項について、商工観光部長から説明した。（資料5参照）

○質疑

[農林部長] 市街化調整区域内で産業用地開発を検討していくことについては、長野市の将来を考えたときにはやむを得ないと考えているが、調整区域内には白地と青地があるので、まず白地の中で検討していただき、最終的に白地に候補地がないということであれば青地の検討に入っていただくような、段階的な検討をお願いしたい。

また、将来の農業の在り方について地域計画の検討を進めているので、農業政策と連携していくことを中間報告でも前面に打ち出して公表していただきたい。

[商工観光部長] 基本的な考え方は我々も同じだが、白地のみでは対応しかねる部分もあるかと思うので、しっかりと調整をしていきたい。

また、農地の活性化、高付加価値化を、産業用地開発と一体で進めるのが、今回のビジョン、産業用地の整備における一つの大きな特徴である。全国的にも事例は少なく、ハードルが高いことは承知しているが、関係部局と連携しながら、長野市モデルとして実施していきたいと考えている。

[市長] 人口減少社会にあっても、長野市は経済成長を止めないという思いで総力を挙げて進めていきたい。

[松山副市長] とにかく前向きにやっていくということだと思う。他の地域では熾烈な競争が起きている。商工や農業だけの問題でなく、長野市全体の発展のためにどのようなことを考えていくのかという視点で、この立地を一つの軸にしながらかみんんで考えてもらいたいので、各部局もこの議論に積極的に加わっていただきたい。

○今後の方向性

原案を了承

(5) 長野市マンション管理適正化推進計画について（建設部）

標記事項について、建設部長から説明した。（資料6参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

3 その他

(1) 行政手続オンライン化の推進について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料7参照）

○質疑なし

(2) ペーパーレス推進のためのタブレットの活用について (総務部)

標記事項について、総務部長から説明した。(資料8参照)

○質疑

[総務部長]資料を見たい時にすぐに対応できるようなフォルダの構成等が課題だが、試行ということで運用しながら考えていきたい。

[西澤副市長]まずはやってみることが大事である。最初は少し不自由があるかもしれないが、工夫してやっていけば良い。

(3) 令和5年度災害対応図上訓練の実施について (総務部)

標記事項について、危機管理防災監から説明した。(資料9参照)

○質疑なし

(4) 長野市洪水タイムラインの改定について (総務部)

標記事項について、危機管理防災監から説明した。(資料10参照)

○質疑なし

(5) 令和4年度決算等について (財政部)

標記事項について、財政部長から説明した。(資料11参照)

○質疑

[西澤副市長]健全化判断比率等も良く、財政の健全性が維持されているが、市税収入があまり増えていない。さきほど、産業立地ビジョンの話があったが、企業誘致をして移住を増やし、税収を増やしていく取組を進めていかなければならない。

[財政部長]他の自治体との税収の比較・分析をしているが、長野市はもっと税収を増やせるのではないかという感触を持っている。副市長から指摘があった産業立地ビジョンを実現して企業誘致が進むと、法人市民税だけではなく、固定資産税の償却資産や家屋なども増えていく傾向になるので、その辺りの取組が必要ではないかと考えている。

(6) 令和6年度予算編成方針及び財政推計について (財政部)

標記事項について、財政部長から説明した。(資料12参照)

○質疑

[市長]指定管理者制度について、その施設を最大限に活かすためには、どこの部局が所管するのが良いのかということなどを常に意識しながら、みんなで考えていただきたい。

(7) 証明書交付窓口等業務委託事業の運用開始について (地域・市民生活部)

標記事項について、地域・市民生活部長から説明した。(資料13参照)

○質疑

[財政部長]業務委託内容として証明書交付業務があるが、これからコンビニ交付が増えてくると思う。今後、コンビニ交付の利用を促進し、業務委託の内容を減らしていくような努力もしながら人員体制の精査をお願いしたい。

[地域・市民生活部長]現時点ではこのような形だが、窓口に来ないで手続きできることが将来的な姿であると思うので、オンライン申請等も含めて検討を進めていきたい。

(8) 空間放射線量調査の見直しについて（環境部）

標記事項について、環境部長から説明した。（資料14参照）

○質疑

[保健所長] 今後いざという時に、もう一度測定できる体制について想定しておいた方が良いのではないかと。

[環境部長] 当面は県から機器を借用して、その間に購入することを考えている。

(9) 篠ノ井駅西口産業用地の売却方針について（商工観光部）

標記事項について、商工観光部長から説明した。（資料15参照）

○質疑なし

(10) 新B1 参加に向けた、信州ブレイブウォリアーズのホームゲーム集客について (文化スポーツ振興部)

標記事項について、文化スポーツ振興部長から説明した。（資料16参照）

○質疑

[松山副市長] ブレイブウォリアーズと長野市の関係について、これほど自治体とプロスポーツチームが連携をして取り組んでいることはあまり例がないということで、非常に注目されている。

新B1 リーグ参加に当たっては、ホームゲームの平均入場者数が4,000名以上という審査基準がある。昨年の実績を大幅に超えなければならずハードルは高いものの、伸び率からすると決して無理ではないと思うので、一緒に盛り上げていただきたい。

[企画政策部長] メジャースポーツのトップリーグのチームが地元にあることは、非常に大きな財産だと思うのでぜひ協力をお願いしたい。

(11) 長野駅周辺第二土地区画整理事業の事業計画変更について（都市整備部）

標記事項について、都市整備部長から説明した。（資料17参照）

○質疑なし

(12) 長野駅東口公園P-PFI軽飲食店の設置、公募設置等指針について（都市整備部）

標記事項について、都市整備部長から説明した。（資料18参照）

○質疑

[上下水道事業管理者] 年間の使用料について、これはPark-PFIの収益のことだと思うが、その収益を公園内の維持管理に充てるのが趣旨だと思う。公園の管理費用も年間300万位なのでこの使用料を設定したということで良いのか。

[都市整備部長] 使用料については選定委員会で賛否両論があったが、ご指摘いただいたように公園の維持管理費に充てていきたいと考えている。

[商工観光部長] 資料にあるビールフェスや市が補助をしている「にぎわい創出コラボイベント」でも使用されるなど、東口公園は非常に人気がある。イベント主催者とPark-PFI事業者との連携という部分も、ぜひ今後の審査の中で検討していただきたい。

[都市整備部長] その辺りも今後の対話の中でしっかりやっていきたいと思っている。

[松山副市長] 指針ではアルコール販売を主とした営業は認めないとなっているが、例えば、カフェが昼間はコーヒーを出して、夜からビールを出す場合は認められるのか。

[都市整備部長] その辺りはまだ明確でない部分があるが、アルコールの提供が夕方からなど節度のある営業形態がとれるようであれば、計画の内容を見て、慎重に判断をしていきたいと考えている。

[松山副市長] あまり制約が多いと、事業者は収益性が担保できないと思い、良い提案が出てこない可能性がある。

理念や気持ちは分かるが、現実的にどのようなことが起こりうるのかなども含めて議論を深めてほしい。
[都市整備部長] アルコールの取扱いについては、選定委員会で積極的な議論がなされたところであるが、慎重かつ柔軟に対応していきたいと考えている。

以上